

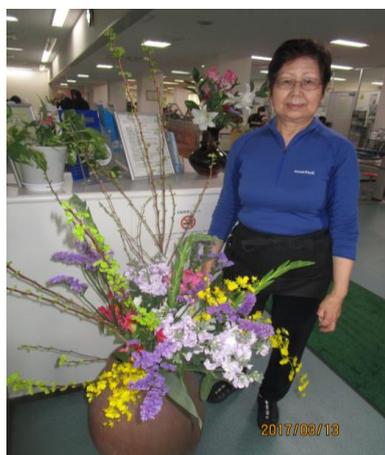
老健に新しい仲間が増えました！

平成29年2月末より老健玄関ロビーに水槽を設置しました。幅60センチ、水量70Lです。照明はLEDです。そこへ『元気で綺麗な魚を』という皆様の意見をいただき、熱帯魚屋さんへ相談に行きました。そして、淡水魚のアフリカンシクリッドという中型熱帯魚を招くことに。独特なカラーで色々な亜種が存在する魚です。

お店の水槽で元気に泳いでいたブルーとイエローの個体を選びました。非常に賢く縄張り意識が強い為、当初は四六時中バトルが繰り広げられていましたが、縄張り争いの勝者はブルーでようやく落ち着きました。毎日、施設にいらっしゃる皆さんに綺麗な姿を見せてくれています。



亀田先生、いつもありがとうございます



施設の玄関には、毎週新しいお花が活けられていて、面会の方や利用者様が足を止めて“きれいね”とお話される姿をよく見かけます。これは、開設当初より玄関のお花を亀田緑先生に活けて頂いています。亀田先生は、川島町の民生・児童委員もつとめられており、活動もお忙しい中、毎週お越しいただいています。亀田先生はいつも、“利用者さんや面会の方が気持ちよく入って来られることを大切に考え、見栄えよく見る人みんなに素敵と思ってもらえるように”と考えお花を活けてくれているそうです。皆さんもご来所の際には玄関のお花をぜひご観賞ください。

(介護老人保健施設 平成の森 事務課)



川島町にオレンジカフェ1号店開店

伊草公民館の和室にオレンジカフェ(認知症カフェ)伊草が開店します。オレンジカフェは、認知症の人の出掛ける場、生きがいを見つける場であり、介護者が愚痴をこぼしたり情報交換が出来る場、最近失敗が続いているなど少し不安に思っている人の相談の場、認知症であるなしに関わらず子どもから大人まで集い、お茶やお菓子を食べながら認知症を学ぶ場です。カフェを通して地域全体が認知症を理解してくれる町にしたいと認知症サポーターの皆さんと一緒に準備を進めています。どうぞ、ご来店ください。今後は、川島町各地に増やしていきたいと思っています。

(川島町地域包括支援センター 櫻井)

●オレンジカフェ伊草の開店日時

平成29年4月22日(土曜日)

以後毎月第4土曜日(変更になる場合もあります)

午後1時30分～3時30分まで

場所：伊草公民館旧館1階和室

参加費 100円



第22回埼玉県介護老人保健施設大会に参加して



2月9日（木）に、第22回埼玉県介護老人保健施設大会～彩ろう豊かな高齢社会を～が、ソニックシティにおいて開催されました。介護・福祉機器展、地域包括ケアシステム構築に関するシンポジウム、訪問看護師「秋山正子」様による記念講演等、どれも大変興味深い内容でした。

そして、研究発表会では、県内各地より老健に所属するスタッフが多数集まる中、私も、多職種連携について発表させて頂きました。会場は想像以上に広く、終始普段味わうことのない緊張感の中での発表となりましたが、一緒に大会に出席した職員に見守られ、無事に発表を終えることができました。大変貴重な経験をさせて頂き、感謝の気持ちで一杯です。また、多職種連携について、他施設の発表を色々聞かせて頂いたことも、大きな収穫でした。

多職種間の情報共有方法や連携方法、連携を通しての働きやすい環境づくり

等、専門職の集まる老健に欠かすことの出来ない重要な内容ばかりで、新たな発見の連続でした。

これからも、今回学んだことを生かして、多職種と連携を取りながら、利用者ケアに取り組んでいきたいです。
(介護老人保健施設 平成の森 なのはな通り 松本 大典)

山梨県郷土料理『ほうとう』、大好評



2月17日に山梨県の郷土料理である『ほうとう』を通所リハビリテーション利用者様に提供しました。

利用者様から見える場所で調理している為、部屋に広がる香りが食欲をそそりました。何名かの利用者様には味見をしていただき、「ちょうどいい味だね!」とお墨付きをいただきました。

寒い日にはピッタリのほうとうは利用者様にも大好評で、美味しかった、また作ってほしい等の声をたくさん頂くことができました。今回は市販の麺を使用しましたが、次回は麺も手作

りできたらと考えています。3月は川島町の郷土料理の『ご汁』を提供します。

(介護老人保健施設 理栄養士 山鹿由莉)

生活の中にリハビリを

当院1階の回復期病棟では、毎週水曜日の午後に、入院中の患者様が季節を感じられるようなレクリエーションを、病棟スタッフとリハビリスタッフで提供してまいりました。このたびさらに内容を充実させ、週2回、水曜日と土曜日の14時から15時まで、実施することになりました。

私たちは「生活の中にリハビリを」と考えており、その一つがレクリエーションです。入院中から、患者様のベッドで過ごす時間を短くし、楽しく起きている時間を増やすことがとても重要なリハビリとなります。病棟スタッフと協力し、多くの皆さんが楽しく参加していただけるよう季節の催し物や、塗り絵や手芸、ゲームなどを企画しております。

早速ですが、3月に入りましたので、春にむけ、お花の色塗りや貼り絵を行いました。皆さんキレイに色を塗ってくださり、細かい作業も一生懸命に取り組んでいただきました。

(平成の森・川島病院 リハビリテーション科)

